

「幌延深地層研究計画 札幌報告会 2023」 挨拶

令和 5 年 8 月 10 日

幌延深地層研究センター所長 佐藤 稔紀

- 幌延深地層研究センター所長を務めております佐藤と申します。
- 本日はお忙しい中、「幌延深地層研究計画 札幌報告会 2023」に足をお運びいただきまして、誠にありがとうございます。
- まずは、常日頃より当機構の業務につきまして、ご支援・ご協力を賜りましておりますことに、この場をお借りして厚くお礼申し上げます。
- 本日は、令和 4 年度の調査研究成果につきましてご説明させていただきますが、これまで着実に成果をあげつつ研究開発ができましたのも、ひとえに幌延町などの地域の皆様をはじめとした北海道民の皆さまのご理解・ご支援の賜物と深く感謝いたしております。
- 機構の事業を進める上では、幌延町および北海道との間で取り交わした三者協定が大前提ですので、「放射性廃棄物を持ち込まない」、「研究が終わったら地下の施設は埋め戻す」といった約束をしっかりと守りながら、公明正大にかつ最大限の成果が得られるように進めていきたいと考えております。
- また、6 月 28 日に深度 350m 調査坑道でメタンガスが発生し、電源を遮断した事案について、ご心配をお掛けしました。すぐさま復旧し、人や設備への影響が無いことを確認して作業を再開しています。
- 今後とも、安全を第一に情報公開を徹底し、着実に研究開発を進めていきますので、引き続き、ご支援・ご協力を賜りますよう、よろしく願いいたします。
- それでは、令和 4 年度の調査研究成果について説明をさせていただきますので、忌憚のないご意見等いただければと思います。